

### (参考3) 北海道新幹線開業による景気への影響等

#### 1. 本調査について

平成28年3月26日に北海道新幹線の新青森・新函館北斗間が開業し、今別町に奥津軽いまべつ駅が開業しました。

本報告書は、北海道新幹線開業が景気に与えた影響と今後与える影響等について、青森県景気ウォッチャーの方々に答えていただき、その結果をまとめたものです。

##### 調査期間

平成28年7月1日～7月13日 回答率 100%

##### 質問項目

- ①北海道新幹線開業により、ここ3カ月間の景気に何らかの影響がありましたか。
- ②北海道新幹線開業により、今後3カ月先の景気に何らかの影響があると思いますか。

##### 回答方法

5段階（良い影響があった／ある、どちらかといえば良い影響があった／ある、どちらとも言えない、どちらかといえば悪い影響があった／ある、悪い影響があった／ある）から選択し、その判断理由を自由形式で記述。

なお、業種別の結果の取りまとめにあたっては、業種を「観光関連」、「企業活動関連」、「県民生活関連」の3つに分類して行った。分類の内容は以下のとおりである。

観光関連 (客体数 22)	観光型ホテル・旅館(3)、都市型ホテル(3)、観光名所等(3)、旅行代理店(3)、タクシー(4)、食料品製造(4)、飲料品製造(2)
企業活動関連 (客体数 19)	紙・パルプ製造(1)、電機機械製造(2)、建設(3)、経営コンサルタント(3)、広告・デザイン(3)、人材派遣(3)、新聞社求人広告(3)、求人情報誌(1)
県民生活関連 (客体数 59)	コンビニ(4)、百貨店(3)、スーパー(4)、乗用車販売(3)、衣料専門店(3)、家電量販店(3)、一般小売店(4)、商店街(3)、卸売業(3)、一般飲食店(4)、レストラン(4)、スナック(4)、美容院(3)、パチンコ(3)、競輪場(1)、ガソリンスタンド(4)、設計事務所(3)、住宅建設販売(3)

## 2. 結果概要

### (1) 北海道新幹線開業によるここ3カ月間の景気への影響

**県全体**を見ると、「良い影響があった」、「どちらかといえば良い影響があった」とする回答が合わせて22.0%、「どちらとも言えない」は74.0%、「どちらかといえば悪い影響があった」、「悪い影響があった」とする回答が合わせて4.0%となった。

**判断理由**としては、一部で北海道からの宿泊客や旅行者が増加した等という声があった一方で、北海道からの修学旅行が減少傾向にある、旅行者は増えたが消費に繋がっていない、業種的や地理的に影響がない等という声があった。

**業種別**に見ると、観光関連では、良い方向の影響があったとする回答が40.9%、どちらとも言えないが45.5%、悪い方向の影響があったとする回答が13.6%であった。企業活動関連では、良い方向の影響があったとする回答が5.3%、どちらとも言えないが94.7%、悪い方向の影響があったとする回答が0%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があったとする回答が20.3%、どちらとも言えないが78.0%、悪い方向の影響があったとする回答が1.7%であった。

**地区別**に見ると、東青、津軽、県南、下北の全ての地区で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、50%以上となった。良い方向の影響があったとする回答は、下北地区では40.0%となったが、その他の地区では13.3%~26.7%であった。

**分野別**に見ると、家計関連、企業関連、雇用関連の全ての分野で、どちらとも言えないとする回答が最も多く、70%以上となった。良い方向の影響があったとする回答は、家計関連で22.7%、企業関連で22.2%、雇用関連では14.3%であった。

### (2) 北海道新幹線開業による今後3カ月先の景気への影響

**県全体**を見ると、「良い影響がある」、「どちらかといえば良い影響がある」とする回答が合わせて39.0%、「どちらとも言えない」が55.0%、「どちらかといえば悪い影響がある」、「悪い影響がある」とする回答が合わせて6.0%となった。

**判断理由**としては、デスティネーションキャンペーンの効果、夏祭りや紅葉時期の観光に期待できる等という声がある一方で、県南地域や下北地域では特に影響がない、函館のお客様が本県以南へ移動している等という声があった。

**業種別**に見ると、観光関連では、良い方向の影響があるとする回答が59.1%、どちらとも言えないが36.4%、悪い方向の影響があるとする回答が4.5%であった。企業活動関連では、良い方向の影響があるとする回答が36.9%、どちらとも言えないが57.9%、悪い方向の影響があるとする回答が5.3%であった。県民生活関連では、良い方向の影響があるとする回答が32.2%、どちらとも言えないが61.0%、悪い方向の影響があるとする回答が6.8%であった。

**地区別**に見ると、東青、津軽、下北地区では、どちらとも言えないとする回答が最も多く、50%以上となっている。良い方向の影響があるとする回答は、県南地区で46.6%と最も高く、その他の地区では30.0%~40.0%となっている。

**分野別**に見ると、家計関連では、どちらとも言えないが58.7%と最も多く、企業関連、雇用関連では、良い方向の影響があるとする回答が最も多く、それぞれ50.0%、57.2%となっている。

### 3. 統計表

表1 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響

(%)

n= 100	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	2.0	8.0	88.0	2.0	0.0
平成28年7月	0.0	22.0	74.0	4.0	0.0

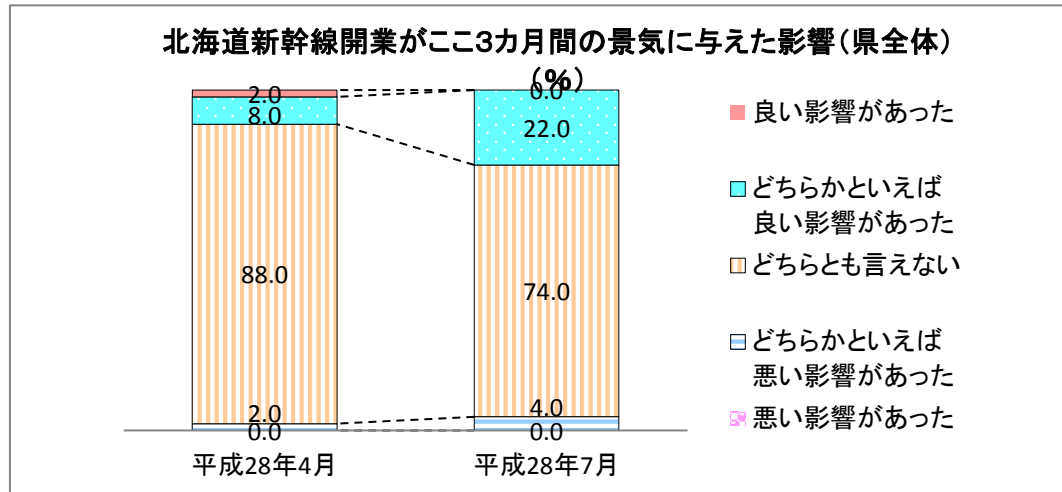
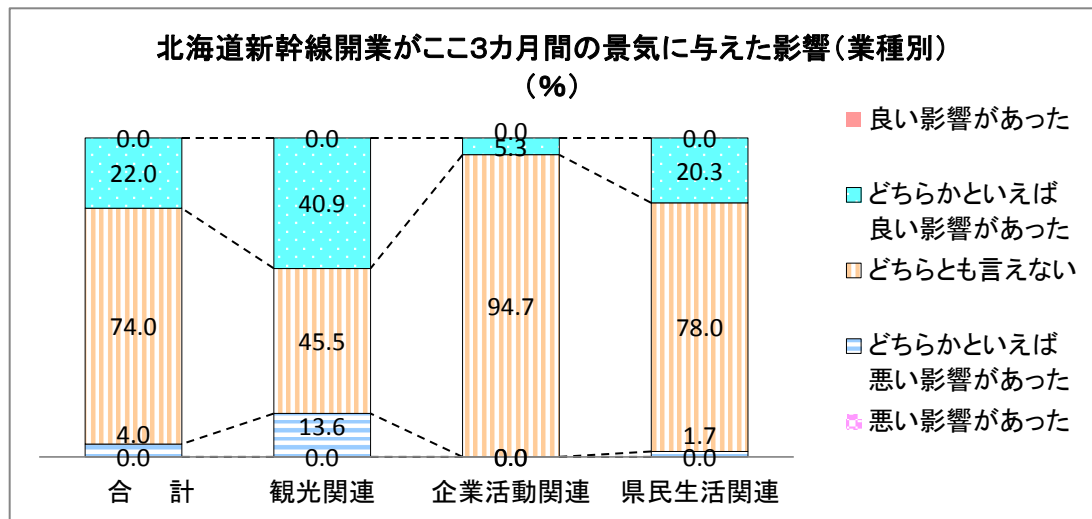


表2 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響(業種別)

(%)

n= 100	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
<b>合計</b>	<b>0.0</b>	<b>22.0</b>	<b>74.0</b>	<b>4.0</b>	<b>0.0</b>
観光関連	0.0	40.9	45.5	13.6	0.0
企業活動関連	0.0	5.3	94.7	0.0	0.0
県民生活関連	0.0	20.3	78.0	1.7	0.0



<観光関連>

(%)

n= 22	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	0.0	9.1	86.4	4.5	0.0
平成28年7月	0.0	40.9	45.5	13.6	0.0

<企業活動関連>

(%)

n= 19	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	5.3	10.5	84.2	0.0	0.0
平成28年7月	0.0	5.3	94.7	0.0	0.0

<県民生活関連>

(%)

n= 59	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
平成28年4月	1.7	6.8	89.8	1.7	0.0
平成28年7月	0.0	20.3	78.0	1.7	0.0

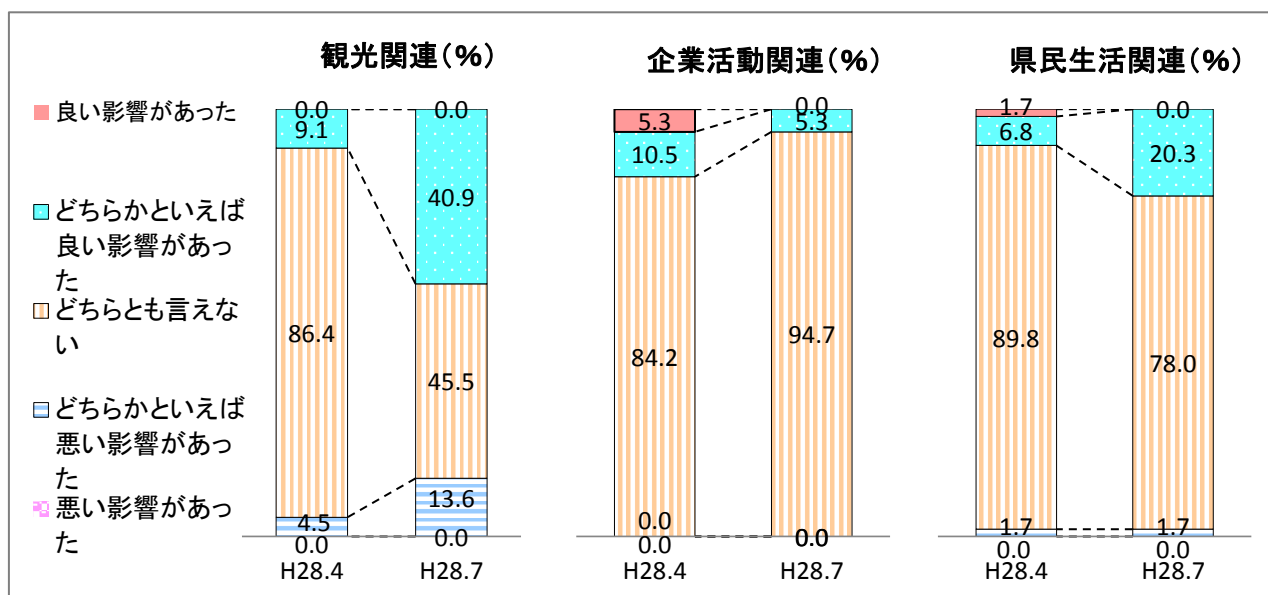


表3 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響（地区別）

(%)

n= 100	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
<b>県全体</b>	<b>0.0</b>	<b>22.0</b>	<b>74.0</b>	<b>4.0</b>	<b>0.0</b>
東 青	0.0	26.7	70.0	3.3	0.0
津 軽	0.0	13.3	80.0	6.7	0.0
県 南	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0
下 北	0.0	40.0	50.0	10.0	0.0

表4 北海道新幹線開業がここ3カ月間の景気に与えた影響（分野別）

(%)

n= 100	良い影響があった	どちらかといえば 良い影響があった	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響があった	悪い影響があった
<b>合 計</b>	<b>0.0</b>	<b>22.0</b>	<b>74.0</b>	<b>4.0</b>	<b>0.0</b>
家計関連	0.0	22.7	72.0	5.3	0.0
小売	0.0	13.3	83.3	3.3	0.0
飲食	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0
サービス	0.0	22.2	66.7	11.1	0.0
住宅	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
企業関連	0.0	22.2	77.8	0.0	0.0
雇用関連	0.0	14.3	85.7	0.0	0.0

表5 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	3.0	42.0	49.0	5.0	1.0
平成28年7月	2.0	37.0	55.0	5.0	1.0

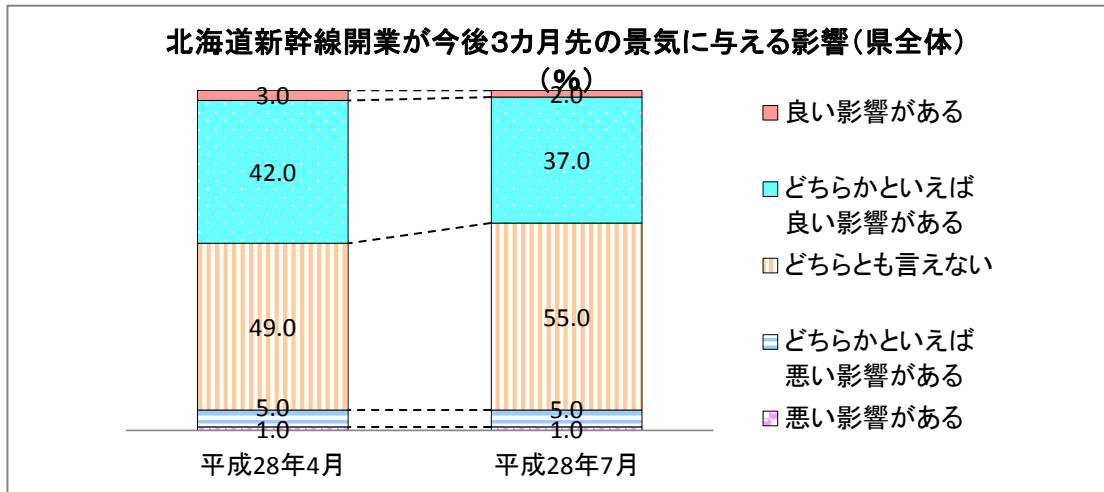
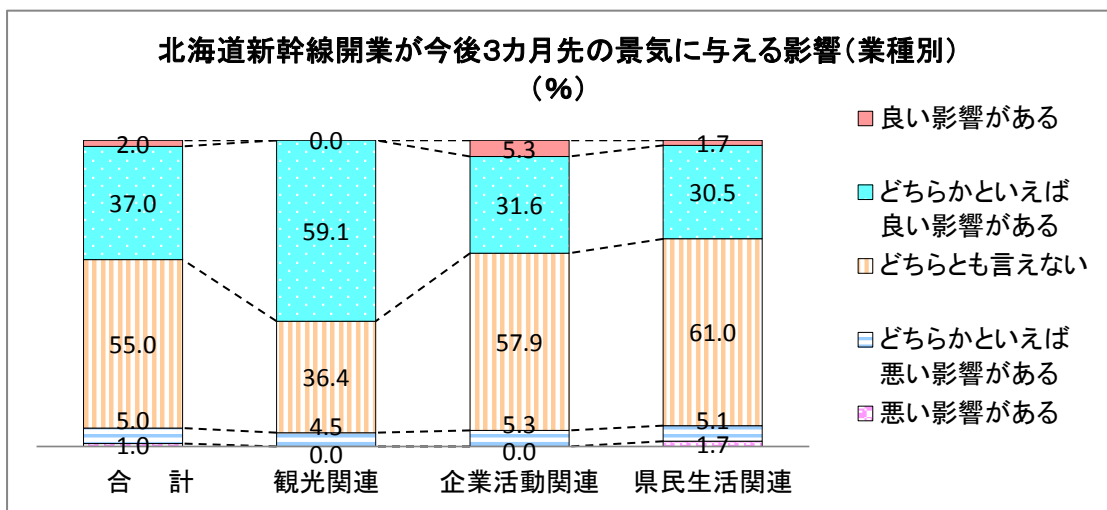


表6 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響(業種別)

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
合計	2.0	37.0	55.0	5.0	1.0
観光関連	0.0	59.1	36.4	4.5	0.0
企業活動関連	5.3	31.6	57.9	5.3	0.0
県民生活関連	1.7	30.5	61.0	5.1	1.7



<観光関連>

(%)

n= 22	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	0.0	40.9	50.0	9.1	0.0
平成28年7月	0.0	59.1	36.4	4.5	0.0

<企業活動関連>

(%)

n= 19	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	0.0	47.4	47.4	5.3	0.0
平成28年7月	5.3	31.6	57.9	5.3	0.0

<県民生活関連>

(%)

n= 59	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
平成28年4月	5.1	40.7	49.2	3.4	1.7
平成28年7月	1.7	30.5	61.0	5.1	1.7

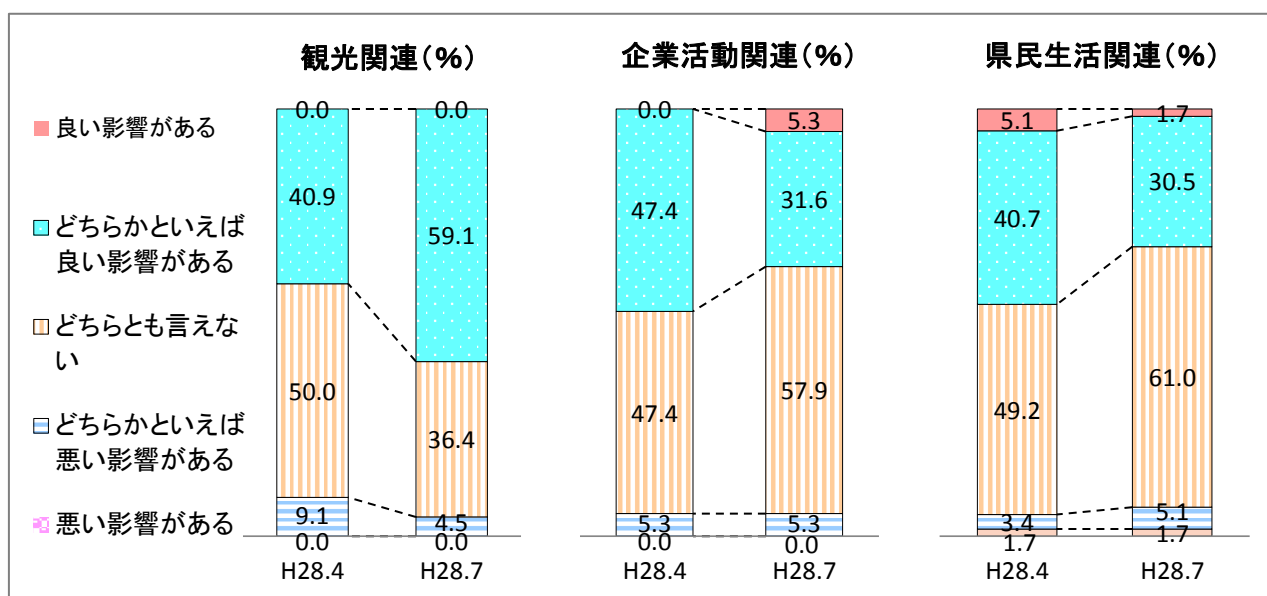


表7 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響（地区別）

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
<b>県全体</b>	<b>2.0</b>	<b>37.0</b>	<b>55.0</b>	<b>5.0</b>	<b>1.0</b>
東 青	0.0	40.0	56.7	0.0	3.3
津 軽	3.3	30.0	60.0	6.7	0.0
県 南	3.3	43.3	43.3	10.0	0.0
下 北	0.0	30.0	70.0	0.0	0.0

表8 北海道新幹線開業が今後3カ月先の景気に与える影響（分野別）

(%)

n= 100	良い影響がある	どちらかといえば 良い影響がある	どちらとも言えない	どちらかといえば 悪い影響がある	悪い影響がある
<b>合 計</b>	<b>2.0</b>	<b>37.0</b>	<b>55.0</b>	<b>5.0</b>	<b>1.0</b>
家計関連	1.3	33.3	58.7	5.3	1.3
小売	3.3	33.3	60.0	0.0	3.3
飲食	0.0	25.0	58.3	16.7	0.0
サービス	0.0	33.3	59.3	7.4	0.0
住宅	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
企業関連	0.0	50.0	44.4	5.6	0.0
雇用関連	14.3	42.9	42.9	0.0	0.0



#### 4. 北海道新幹線開業によるここ3カ月間の景気への影響の判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
どちらかといえば良い影響があった	観光	東青	観光型ホテル・旅館	北海道からの個人客は増加。但し、全体に占める割合は依然少ない。
			都市型ホテル	開業当初は多少の影響もあったが、実感としては効果が感じられない。
		津軽	観光型ホテル・旅館	前年比売上が4.3%増になった。
		県南	旅行代理店	北海道、函館付近へのゴルフ旅行が多い。
			食料品製造	県全体ではヒト、モノの往来が増えたと感じる。
			飲料品製造	蔵見学など個人の来訪数が増加している気がする。
		下北	都市型ホテル	今、一番賑わっているのは函館だと思うが、その帰りに下北へ立寄る人たちが少しではあるものが見られる。
			食料品製造	関連新商品がそこそこ出ている。
	企業活動	津軽	新聞社求人広告	テレビ等で津軽の話題がよく取り上げられていた。誘客宣伝になっているはず。
	県民生活	東青	卸売業	ホテル関係の宿泊が多くなっていると聞いているため。
			レストラン	個人客が少しではあるが、良い影響があった。これから「ねぶた」期間に数件ではあるが、県外からの団体の予約問い合わせあり。
			スナック	県外のお客様が函館から青森に観光旅行。ホテルの御紹介です。これからも期待したいですね。
			設計事務所	実感する機会はほとんどないが、駅前に旅行者を多数見かける。
		津軽	住宅建設販売	我々の業界にはあまり良い影響はないが、弘前公園を見ても観光客は多くなっていると思う。
		県南	乗用車販売	企業の社員旅行の候補地に北海道方面が多くなった。
			レストラン	北海道に行く前に八戸に寄り道をしたというお客様が来店されました。
住宅建設販売			東京から物件の問い合わせや見学があった。	
下北		レストラン	北海道からのお客様が団体で来ていた。	
		ガソリンスタンド	むつ市内はさほど影響は感じられないが、大間にはフェリーでの客が増えているようだ。	
どちらとも言えない	観光	東青	観光名所等	目立った増加は見られない一方で、北海道からの修学旅行は減少傾向にある。
			旅行代理店	新幹線運賃が特急に比べ往復すると倍額になるので。気軽に行き来できた北海道の観光客も青森に下車せず、その先へ足が向いている気がします。
			タクシー	特に大きな変化はありませんでしたし、お客様からも話はなかったです。
			食料品製造	イベントが開催されていて週末ごとに人の動きがあるようですが、財布の紐は固いようです。
		津軽	食料品製造	特に何の影響もなし。
		県南	観光型ホテル・旅館	観光業界においては、プラスとマイナスの両面ある。北東北を越えて北海道まで宿泊先が延びている商品が売れているようで、そこはマイナス。逆に、北海道民の南下はプラス要因。総合的に見てトントン。
			観光名所等	目に見えて良いも悪いも感じられない。
			タクシー	来人数は増えているようだけれども、タクシーは使わない。

現状	分野	地区	業種	理由
どちらとも言えない	企業活動	東青	経営コンサルタント	八戸、新青森駅で降りる人が大幅に減った。また北海道から本県への観光客の流入がほとんどない。
			広告・デザイン	特に効果が見えない。
			新聞社求人広告	目立った変化なし。
		津軽	電気機械製造	北海道方面との取引がない。
			経営コンサルタント	北海道は、国内及び海外（特に中国等）からの観光客が多いが、ほとんど飛行機利用客だと思う。新幹線利用客は国内旅行者で、JRの割引切符の期間は新幹線はとても混んでいた。東京駅に弘前城のポスターをたくさん貼っているが、それだけではアピールが足りない。
			広告・デザイン	特段これが要因で良い悪いという事はない。
		県南	電気機械製造	私どものビジネスは関東以南が相手なので大きな変化は感じられません。
			建設	開業という珍しさから多少の動きはあったと思うが、大きく変化したかは疑問。
			経営コンサルタント	函館を中心とした道南地域と青森県一帯の観光がまだ認知されていない（まだ開発されていない）。
			広告・デザイン	全く新幹線に関して仕事のメリットはなし。開業時の広告等も地元之恩恵なし。
			新聞社求人広告	県南の多くの企業にとっては無関心な感じに受け取れる。
		県民生活	東青	スーパー
	衣料専門店			両都市間のイベントでの交流は行われているが、特段街の様子にも、売上にも影響はしていないようだ。
	商店街			お客様が増えたとも、減ったとも声が聞かれませんでした。
	一般飲食店			当初は何人かお客さんが見えましたが、料金のせいでしょうか、あまり変わらないでしょうか。むしろ大型客船の人の方が新町に出歩いています。
	美容院			業種的には全く影響されません。
	住宅建設販売			住宅業界では、特に新幹線開通だからといって影響を感じないため。
	津軽			コンビニ
			百貨店	一部の業態には効果があっただろうが、現況の変化は感じられない。
			乗用車販売	特に影響は感じられない。
			衣料専門店	弘前地区の観光客はまだまだ少ない。
			一般小売店	観光客はほとんど来店しない。
			商店街	観光客は増える感がするが、消費に繋がっていない。
			卸売業	特に開業の影響は見られない。
			一般飲食店	売上が少しだけ上を向いているが、北海道からのお客様はいない。
	県南		スナック	お客様の会話の中で、北海道新幹線のことはほとんど話題に上がりません。
		ガソリンスタンド	新幹線利用しているが、函館からの乗車客が少ない。	
県南	コンビニ	お客様との間で北海道の話題は上がったことがない。		

現状	分野	地区	業種	理由		
どちらとも言えない	県民生活	県南	百貨店	開業記念イベント実施や北海道・函館産品販売拡大などの効果は限定的であった。北海道新幹線開業を契機に観光客や来街者の増加を期待したが、ほとんど変化が見られなかった。		
			スーパー	北海道フェアも盛り上がりなくなってきた。		
			衣料専門店	御客様との会話の中、社員同士でも会話に出てきません。		
			一般小売店	個人的にはいつもの平日の東京で空いているはずの時間の新幹線が混んでいたり、割安切符が入手しづらくなった。JRは以前より儲かっていると思う。		
			商店街	特に動きや話題にならない。		
			卸売業	自分には何も影響ないが、北海道に行く人は増えていると思う。観光に行ってきたとか、コンサートに行ってきたという話を聞くようになった。聞いていると開業により札幌辺りまで青森・東北のエリアとなったという話を聞く。		
			一般飲食店	どうも青函の関係だけで、当市は通過街のようなのであまり影響があるとは思えない。		
			スナック	全く分からない。		
			美容院	街中や行政の受け入れ態勢はできているが、まだ変化なし。夏の旅や学校の休みに期待している。		
			パチンコ	あまり変化がない。		
			ガソリンスタンド	八戸においては、特段の影響は感じられない。		
		設計事務所	何時もの年と同じく忙しいが、景気は良いとは言えない。			
				下北	コンビニ	通り道でもないので、全く影響はありません。
					スーパー	下北半島は開業駅から離れているということと、札幌方面に行くには乗り換えが不便。函館・大間間も船では不便なので、影響を感じない。
一般小売店	やはりむつ下北は新幹線の影響は良くも悪くもないように思います。					
一般飲食店	いずれも相変わらずです。					
どちらかといえば悪い影響があった	観光	津軽	都市型ホテル	JRからのお客様減少。		
			旅行代理店	道内の中学校の修学旅行の立寄りの大幅な減少、特に弘前市内、十和田湖への宿泊の悪影響が大きいです。		
		下北	タクシー	下北には何のメリットもない。		
	県民生活	東青	一般小売店	青森駅のお客様の流れが変わった。北海道へ行く人は青森駅からでなく、新青森から乗るので客数が減った。		

## 5. 北海道新幹線開業による今後3か月先の景気への影響の判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良い影響がある	企業活動	津軽	新聞社求人広告	夏祭りや秋の紅葉時期の観光入り込みに期待が持てるから。
	県民生活	県南	コンビニ	県内の夏祭りにたくさんの人が来てくれると思います。
どちらかといえば良い影響がある	観光	東青	都市型ホテル	ねぶた祭りやデスティネーションキャンペーン等があり、観光客の増加に期待。
			観光名所等	7月から青函デスティネーションキャンペーンが始まり、入込増が見込まれる。
			食料品製造	ねぶた祭りが近づいてきていて、観光客は増えるのではないかと思います。
		津軽	観光型ホテル・旅館	宿泊客が増える。
			都市型ホテル	送客に期待しています。
			食料品製造	観光シーズンに期待して。
		県南	旅行代理店	新幹線を利用してみるかとの声が多い。
			タクシー	期待感を込めて、宣伝方法も変えて、もっともっと観光客に来て頂きたい。
			食料品製造	遠くて危険が増す海外よりも近くて安全で利便性が増した国内（東北）を選ぶ比率が増えると予測。
			飲料品製造	J RのDCや函館、北海道、青森市など各所で様々な企画が行われている。これから県南方面への来訪者も増えると思う。
	下北	食料品製造	J RのDCに期待するから。	
	企業活動	東青	経営コンサルタント	DCの効果が出てくると思われる。
		津軽	人材派遣	8月1日より、弘前ねぶたまつり、青森ねぶたまつり、五所川原立ちねぶた等、夏祭りが開催されるが、津軽と道南を巡る観光客が増加し、それに伴い宿泊、お土産等の売上げが振るう。
		県南	紙・パルプ製造	新幹線が満席のケースが多く、三沢空港を利用する人が増えるかもしれない為。
			経営コンサルタント	今年の青森県の夏祭りと函館をリンクした観光キャンペーンに期待したい。
			新聞社求人広告	観光客等の往来がある事を願う。
	県民生活	東青	衣料専門店	これからの季節、東北のお祭りが本番を迎えることから観光客の入り込みは期待できるものと思います。成果が他の産業にも波及することが期待できます。
			商店街	本格的な観光シーズンを迎えることから期待したいと思います。
			卸売業	今後、県内でイベント等があるので期待したいと思います。
			レストラン	期待したい。

現状	分野	地区	業種	理由
どちらかといえば良い影響がある	県民生活	東青	スナック	8月はねぶた祭り、9月～10月は紅葉時期、新幹線御利用客が増える事を確信しております。
			設計事務所	期待を込めて成果が出るようお願いしたい。
		津軽	衣料専門店	ねぶた祭り、八甲田山、浄館めぐり等の観光客が増える。
			商店街	ねぶた祭り。
			住宅建設販売	ねぶた祭り、盆休みなどで中央からの旅行客が増えると思う。
		県南	スーパー	夏休みにあるお祭りも、交通の便が良くなった事で帰省する人が増える見込みがあり、売上げも伸びると思います。
			一般小売店	私の仕事はほぼ関係ないが、トラベル関連の仕事は良いと思う。新幹線に乗る度に以前より乗車率が上がっていると思う。
			美容院	北海道からと、全国から北海道へ、郷土祭見物者増を大歓迎します。
		下北	レストラン	夏休みなど連休に期待したい。
			ガソリンスタンド	夏休みシーズンに函館からの客が多少なりとも増えるのではないかと思います。大間だけではなく、むつ市内にも来てくれれば有難いですが。
どちらとも言えない	観光	東青	タクシー	特に良い話は聞かないし、あまり変化はないと思います。
			観光名所等	青森市、五所川原市、黒石市等、指定管理施設が非常に力が入っている。私施設にも力を入れて欲しい。
		県南	観光名所等	三八は特に影響がないと思われる。
		下北	都市型ホテル	七戸十和田駅開業時と同様、二次アクセスが整備されなければ下北への影響は少ないと思う。
	企業活動	東青	広告・デザイン	7～9月でDCはあるものの、その効果が見えないのと、10月以降に影響を与えるほどの要素がない。
			新聞社求人広告	「ねぶた祭り」はホテルのキャパもありこれ以上観光客は増えないと思う。避暑であれば北海道の方が涼しい。
		津軽	電気機械製造	北海道方面との取引がないため。
			経営コンサルタント	北海道、東京にはたくさん海外からの観光客が来ている。それを北から南から本県に呼び寄せるアピールに努力すべき。
		県南	建設	ねぶたなど夏祭りシーズンには北海道からの観光客は増えると思うが、増えても宿泊施設が不足しているとの話も聞くので、永続的とは言えず、一過性感が強いと思う。観光地として知名度がある北海道への移動は増えると思う。
			広告・デザイン	良い影響も悪い影響もない。
	県民生活	東青	スーパー	ねぶた祭りの流入客数の増加には期待したい。
			一般飲食店	気軽に利用できないので、若い人はフェリーなどを利用しています。今の時代、皆さん料金にすごく敏感。普通感覚大事です。
			美容院	旅行に出かける方は出かけますが、旅行に来るという方が少ないように思います。

現状	分野	地区	業種	理由	
どちらとも言えない	県民生活	東青	住宅建設販売	地元で「お金が落ちる」仕掛けがないと難しいと思います。	
			津軽	百貨店	祭りシーズンが来るが、この間の動向が不確定である。
			乗用車販売	観光関連業には影響はあるが、一般業種にはまだまだ先のようなです。	
			一般小売店	函館はホテル代等が値上がりして良い影響があると思うが、弘前は宿泊者が少なく通貨型であるので、良い影響があるとは思えない。	
	設計事務所	新幹線利用者は北海道まで行くのが目的で、今のところ弘前市まで足を延ばす方は少ないのでは。これから落ち着いたあたりで変化が出てくると思います。			
	県南	百貨店	青森県・函館デスティネーションキャンペーンや青函圏周遊博ぐつとくる旅の効果に期待したいが、景気が上向くかは疑問に感じている。		
		衣料専門店	影響がないと思います。会話に出てきません。		
		商店街	県内の夏祭り絡めてくれればという願望はあります。		
		卸売業	環境は良くなると思うが、景気というとまた別で、商品を購入して北海道にお金が落ちるかといえばそうでもないと思う。外国人が爆買いなら伸びると思うが、国内の人間が使うお金はさほど景気に影響しない。		
		パチンコ	開業による人の増加の影響で、地元の経済、景気が上がってきてからでないパチンコ店には反映されない。もう少し時間が必要か。		
		ガソリンスタンド	DCにより観光客の増加は期待できると思われるが、当地まで誘客できるか不明の為。		
		設計事務所	何も変わらないと思うが、アベノミクスも期待したいので。		
	下北	コンビニ	下北地方は影響ないと思います。		
		スーパー	それほど便利、近いという訳ではない。ビジネスは無理、観光は時間が逆に係るので期待はできない。		
		一般小売店	DCキャンペーンを市を挙げてやっておりますが、未知数です。期待はしておりますが。		
		一般飲食店	いずれも相変わらずです。		
どちらかといえば悪い影響がある	観光	津軽	旅行代理店	新幹線の時短の影響で道南のお客様が、青森県以南（岩手、宮城）へ移動している。	
	企業活動	県南	電気機械製造	新幹線の指定席がとりにくいと客先から聞きました。JR東海と違いJR東日本はビジネス客への配慮がないので困る。当然、観光レジャーは良いだろうが、産業は一時停滞もあると考える。	
	県民生活	津軽	ガソリンスタンド	観光資源では北海道の魅力に青森は負けている。	
		県南	一般飲食店	ある程度時が過ぎると過熱状態が平常通りに戻るのでは。	
		スナック	観光シーズン期待できるか不安です。		